



## 山梨県保険者協議会だより【Vol. 13】

### 1. 令和元年度山梨県保険者協議会の開催

#### (1) 第1回保険者協議会

開催日時：令和元年6月28日（金）

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

##### <報告事項>

【報告第1号】保険者協議会の役員について

【報告第2号】令和元年度保険者協議会事業計画について

【報告第3号】令和元年度山梨県保険者協議会実務研修会について

【報告第4号】山梨県医療費適正化計画の進捗状況について

【報告第5号】医療費適正化等に関する県の施策への協力要請について

【報告第6号】各保険者の先進的な取組に関する保険者協議会での紹介について

##### <議決事項>

【議第1号】平成30年度山梨県保険者協議会事業報告について

【議第2号】平成30年度山梨県保険者協議会歳入歳出決算について

#### (2) 第2回保険者協議会

開催日時：令和2年3月（新型コロナウイルス感染拡大予防のため書面にて開催）

##### <報告事項>

【報告第1号】平成30年度保険者協議会事業実施状況について

※ 平成30年度山梨県保険者協議会事業実施状況については、別紙1のとおりです。

【報告第2号】第7次山梨県保健医療計画一部改訂版（医師確保計画・外来医療計画）（素案）に対する意見書について

【報告第3号】保険者横断的な医療費等分析と分析結果について

##### <議決事項>

【議第1号】令和2年度山梨県保険者協議会事業計画（案）について

【議第2号】令和2年度山梨県保険者協議会予算（案）について

※ 令和2年度山梨県保険者協議会事業計画については、別紙2のとおりです。

## 2. 令和元年度山梨県保険者協議会専門部会の開催

### (1) 第1回専門部会

開催日時：令和元年6月10日（月）

開催場所：山梨県自治会館 2階 研修室

#### <報告>

①保険者協議会及び専門部会の役員について

#### <議事>

- ①令和元年度山梨県保険者協議会事業計画について（報告）
- ②平成30年度山梨県保険者協議会事業報告について
- ③平成30年度山梨県保険者協議会歳入歳出決算について
- ④令和元年度山梨県保険者協議会実務研修会について
- ⑤山梨県医療費適正化計画の進捗状況について
- ⑥医療費適正化等に関する県の施策への協力要請について
- ⑦各保険者の先進的な取組に関する保険者協議会での紹介の可否について

### (2) 第2回専門部会

開催日時：令和元年12月26日（木）

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

#### <報告>

- ①令和元年度山梨県保険者協議会事業実施状況について
- ②保険者協議会アンケート調査の結果について

#### <議事>

- ①令和2年度山梨県保険者協議会事業計画（案）について
- ②令和2年度山梨県保険者協議会予算（案）について

## 3. 第7次山梨県地域保健医療計画一部改訂版（医師確保計画・外来医療計画）（素案）に係る意見提出

開催日時：令和2年2月（新型コロナウイルス感染拡大予防のため書面にて開催）

#### <議事>

- ①第7次山梨県地域保健医療計画一部改訂版（医師確保計画・外来医療計画）（素案）に対する意見書について

※令和2年3月5日意見書提出

## 4. 関東信越ブロック会議

開催日時：令和2年1月10日（金）

開催場所：さいたま新都心合同庁舎1号館 2階 講堂

#### <議事>

- ①厚生労働省からの説明
  - ②事例発表（各都県内における取り組み事例の発表）
  - ③質疑応答・意見交換
- ※南アルプス市の特定健診・特定保健指導の取組を発表

## 5. 山梨県保険者協議会実務研修会の開催

開催日時：令和2年8月22日（木）

開催場所：山梨県自治会館 講堂（住所 山梨県甲府市蓬沢1丁目15-35）

出席者数：59名

### （1）研修会名

山梨県保険者協議会実務研修会

### （2）研修目的

医療保険者の特定健康診査の受診率向上に向けて、人間の行動経済学の「ナッジ理論」について学び、より効果的な受診勧奨事業に繋げることを目的として実施する。

### （3）対象者

- ・特定健診・特定保健指導事業の運営をする立場にある専門職、事務担当者
- ・各医療保険者（特定健診・特定保健指導に従事している保健師、看護師、管理栄養士、事務職等）
- ・各医療保険者が委託する健診機関（特定健診・特定保健指導に従事している医師、保健師、管理栄養士、事務職員等）
- ・山梨県福祉保健部関係職員

### （4）研修内容

#### 1. 講演

講演 「行動経済学に基づく受診率向上に効果的な受診勧奨の秘訣」

講師 株式会社キャンサースキャン

ソーシャルマーケティング事業本部 田島 皓生 氏

#### 2. 演習

「未受診者も受けたくなる受診勧奨チラシ作成」

ファシリテーター

株式会社キャンサースキャン

ソーシャルマーケティング事業本部 田島 皓生 氏

#### 3. その他

- ・特定保健指導自己評価シート【山梨県版】について
- ・特定健診データの保険者間の移動の推進について
- ・特定健康診査受診率向上のための保険者共同事業について（国保保険者対象）

## 6. 特定健診事業受診率向上への取り組み

- （1）令和元年度特定健診・特定保健指導啓発PR事業

### ①山梨中央銀行のモニター広告

本店及び全支店（出張所含む）モニターを活用した特定健診等普及啓発

- ・実施時期：平成29年5月～6月（2ヶ月間）
- ・実施回数：5回/営業日

### ②ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の特定健診普及啓発及び健康測定

健康測定（体力測定）を実施する中で、特定健診等普及啓発及びジェネリック医薬品の使用促進に係るリーフレット等の配布。

- ・実施時期：平成30年5月、6月
- ・実施回数：2回
- ・実施場所：山梨中銀スタジアム前（小瀬スポーツ公園内）
- ・協力団体：全国健康保険協会、健康保険組合、共済組合、広域連合、事務局

### （2）令和2年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けた取り組み

令和元年12月20日に保険者協議会事務局よりH31年度集合契約機関又は支払基金登録機関に対して、令和2年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けて調査票を郵送。調査結果を代表保険者に情報提供。

### （3）令和2年度特定健診等実施体制調査

各医療保険者における実施体制状況の把握と情報の共有により、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査。調査結果については、令和2年3月に各医療保険者及び県関係機関に情報提供いたしました。

## 7. ジェネリック医薬品普及への取り組み

### （1）フリーペーパーを使った広報宣伝事業PR事業

#### ➤ LinKids

- ・掲載冊子：LinKids（広告サイズ：1/2）
- ・実施期間：6.8.10月号掲載
- ・発行部数：137,000部
- ・対象エリア：全エリア

#### ➤ ParuPi

- ・掲載冊子：ParuPi（広告サイズ：1/2面）
- ・実施期間：8月号掲載
- ・対象エリア及び発行部数：甲府市（76,000部）  
甲斐市・中央市・昭和町（44,500部）

(2)「健康を守るくすり展」への参加

県衛生薬務課、薬剤師会で開催している健康を守る薬展に参加し、ジェネリック医薬品の使用促進に向けた普及啓発

- 実施日時：令和元年10月19日（土）
- 実施時間：10時～15時
- 実施場所：イオンモール甲府昭和 さくら広場
- 実施内容：健康測定、ジェネリック医薬品に関するリーフレット等の配布
- 協力団体：全国健康保険協会、共済組合、事務局

(3)「YAMANASHIピンクリボンフェスタ」への参加

厚生連健康管理センターにて開催しているYAMANASHIピンクリボンフェスタに参加し、特定健診・がん検診の普及啓発

- 実施日時：令和2年3月22日（日）
- ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止。

令和元年度 山梨県保険者協議会事業実施状況について

山梨県保険者協議会

# 令和元年度 山梨県保険者協議会事業実施状況

令和2年3月10日現在

## 1. 会議等の開催について

### <保険者協議会>

日時及び場所	内 容
R1.6.28 (金) 国保連合会 4階 審査室 (出席者 11名)	<p>&lt;報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保険者協議会の役員について (報告)</li> <li>2. 令和元年度山梨県保険者協議会事業計画について</li> <li>3. 令和元年度山梨県保険者協議会実務研修会について</li> <li>4. 山梨県医療費適正化計画の進捗状況について</li> <li>5. 医療費適正化等に関する県の施策への協力要請について</li> <li>6. 各保険者の先進的な取組に関する保険者協議会での紹介について</li> </ol> <p>&lt;議事&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成30年度山梨県保険者協議会事業報告について</li> <li>2. 平成30年度山梨県保険者協議会歳入歳出決算について</li> </ol>
R2.3 書面にて開催	<p>&lt;報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和元年度山梨県保険者協議会事業実施状況について</li> <li>2. 第7次山梨県保健医療計画一部改訂版 (医師確保計画・外来医療計画) (素案) に対する意見書について</li> <li>3. 保険者横断的な医療費等分析と分析結果について</li> </ol> <p>&lt;議事&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和2年度山梨県保険者協議会事業計画 (案) について</li> <li>2. 令和2年度山梨県保険者協議会予算 (案) について</li> </ol>

### <第7次山梨県地域保健医療計画一部改訂版

(医師確保計画・外来医療計画) (素案) に係る意見提出>

日時及び場所	内 容
R2.2.28 (金) 書面にて開催	<p>&lt;議事&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第7次山梨県保健医療計画一部改訂版 (医師確保計画・外来医療計画) (素案) に対する意見書について</li> </ol> <p>※令和2年3月5日意見書提出</p>

<専門部会>

日時及び場所	会議名	内容
R1.6.10 (月) 自治会館 2階 研修室 1 (出席者 10名)	山梨県保険者協議会 専門部会	<p>&lt;報告&gt;</p> <p>1.保険者協議会及び専門部会の役員について</p> <p>&lt;議事&gt;</p> <p>1.令和元年度山梨県保険者協議会事業計画について(報告)</p> <p>2.平成30年度山梨県保険者協議会事業報告について</p> <p>3.平成30年度山梨県保険者協議会歳入歳出決算について</p> <p>4.令和元年度山梨県保険者協議会実務研修会について</p> <p>5.山梨県医療費適正化計画の進捗状況について</p> <p>6.医療費適正化等に関する県の施策への協力要請について</p> <p>7.各保険者の先進的な取組に関する保険者協議会での紹介の可否について</p>
R1.12.26 (木) 国保連合会 4階 審査室 (出席者 10名)	山梨県保険者協議会 専門部会	<p>&lt;報告&gt;</p> <p>1.令和元年度山梨県保険者協議会事業実施状況について</p> <p>2.保険者協議会アンケート調査の結果について</p> <p>&lt;議事&gt;</p> <p>1.令和2年度山梨県保険者協議会事業計画(案)について</p> <p>2.令和2年度山梨県保険者協議会予算(案)について</p>

<関東信越ブロック会議>

日時及び場所	内容
R2.1.10 (金) さいたま新都心 合同庁舎 1号館 2階 講堂 (出席者 66名) (事務局 2名出席)	<p>&lt;議事&gt;</p> <p>1.厚生労働省からの説明</p> <p>2.事例発表(各都県内における取り組み事例の発表)</p> <p>3.質疑応答・意見交換</p> <p>※南アルプス市の特定健診・特定保健指導の取組を発表</p>



## 2. 各種事業の実施について

### <研修会事業>

日 時	内 容
R1.8.22 (木) 山梨県自治会館 講堂 (出席者 59名)	<p>&lt;研修会名&gt; 令和元年度山梨県保険者協議会実務研修会</p> <p>&lt;研修目的&gt; 医療保険者の特定健康診査の受診率向上に向けて、人間の行動経済学の「ナッジ理論」について学び、より効果的な受診勧奨事業に繋げることを目的として実施する。</p> <p>&lt;実施主体&gt; 山梨県保険者協議会</p> <p>&lt;会 場&gt; 山梨県自治会館 講堂 (住所 山梨県甲府市蓬沢 1 丁目 15-35)</p> <p>&lt;対象者&gt;            特定健診・特定保健指導事業の運営をする立場にある専門職、事務担当者            ・各医療保険者（特定健診・特定保健指導に従事している保健師、看護師、管理栄養士、事務職等）            ・各医療保険者が委託する健診機関（特定健診・特定保健指導に従事している医師、保健師、管理栄養士、事務職員等）            ・山梨県福祉保健部関係職員</p> <p>&lt;出席者&gt; 59名</p> <p>&lt;内 容&gt;</p> <p>1. 講 演            講演 「行動経済学に基づく受診率向上に効果的な受診勧奨の秘訣」            講師 株式会社キャンサーズキャン            ソーシャルマーケティング事業本部 田島 皓生 氏</p> <p>2. 演 習            「未受診者も受けたくなる受診勧奨チラシ作成」            ファシリテーター            株式会社キャンサーズキャン            ソーシャルマーケティング事業本部 田島 皓生 氏</p> <p>3. その他            ・特定保健指導自己評価シート【山梨県版】について</p>

- ・特定健診データの保険者間の移動の推進について
- ・特定健康診査受診率向上のための保険者共同事業について（国保保険者対象）

<その他事業>

1. 山梨中央銀行のモニター広告

本店及び全支店（出張所含む）モニターを活用した特定健診等普及啓発

実施時期：令和元年5月～6月（2ヶ月間）毎営業日

実施回数：毎日5回

2. ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発及び健康測定

山梨中銀スタジアム前でチラシ配布及び健康測定等を実施し若年層への特定健診等普及啓発、ジェネリック普及啓発に係るリーフレット・ジェネリック希望カード等配布

実施日：令和元年5月25日（土）、6月15日（土）

3. ジェネリック医薬品普及啓発PR事業

①フリーペーパーを使った広報宣伝事業

➢ LinKids

・掲載冊子：LinKids（広告サイズ：1/2）

・実施期間：6.8.10月号掲載

・発刊部数：137,000部

・対象エリア：全エリア

➢ ParuPi

・掲載冊子：ParuPi（広告サイズ：1/2面）

・実施期間：8月号掲載

・対象エリア及び発刊部数：甲府市（76,000部）  
甲斐市・中央市・昭和町（44,500部）

②「健康を守るくすり展」への参加

県衛生薬務課、薬剤師会で開催している健康を守るくすり展に参加し、ジェネリック医薬品の使用促進に向けた普及啓発

・実施日時：令和元年10月19日（土）

・実施時間：10時～15時

・実施場所：イオンモール甲府昭和 さくら広場

・実施内容：健康測定、ジェネリックに関するチラシ等配布

4. 「YAMANASHI ピンクリボンフェスタ」への参加（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イベントについては、政府の大規模事業の自粛要請により中止となったが、ブース出展に代わり、ピンクリボンキャンペーンとして、新たに協賛社名を入れたCMを作成し、新型コロナウイルス収束後放送予定となった。

①テレビCM 15秒 10本（UTY）

②ラジオCM 20秒 10本（FM-FUJI）

③新聞広告 3回（山梨新報社）

④ピンクリボンキャンペーンHP内で保険者協議会HPへリンク

⑤ピンクリボンキャンペーングッズの配布

加えて、UTY番組内で「特定健診とがん検診の同時実施」の内容について1分程度情報提供する。

5. 保険者横断的な医療費の調査分析の取組（新規事業）

医療費の調査分析等のための人材育成として「保健医療事業の経済評価に関する研修」受講  
日 時：令和元年9月25日から9月27日（金）  
場 所：国立保健医療科学院 4-1 講義室（住所：埼玉県和光市南 2-3-6）  
参加者：事務局 2 名

6. 令和2年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けた取り組み

令和元年12月20日に保険者協議会事務局よりH31年度集合契約機関又は支払基金登録機関に対して、令和2年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けて調査票を郵送。調査結果を代表保険者に情報提供。

7. 特定健診データの保険者間の移動の推進（新規事業）

実務研修会にて保険者間の特定健診情報の提供ルールについて各保険者へ周知。  
状態把握のための実態調査を行い、令和2年3月情報提供。

8. 令和2年度特定健診等実施体制調査（継続事業）

各医療保険者における実施体制状況の把握と情報の共有により、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査。調査結果については、各医療保険者及び県関係機関に3月情報提供。

※アンケート調査の意見をもとに「市町村の集団健診の実施時期一覧」を作成配布。

9. がん検診の実態調査

今年度事業として予定していた本実態調査については、県健康増進課に確認したところ、毎年健康増進課のHPに掲載しているとのことから協議会での調査については見送ることとした。

10. 保険者協議会だより発行（継続事業）

令和元年度山梨県保険者協議会及び専門部会等において協議した事項及び実施した事業等を集約した保険者協議会だよりを作成することにより、各医療保険者の情報の共有を図ることを目的とする。（発行時期は3月下旬）

## その他

令和2年3月開催予定の保険者協議会において報告予定でありました以下2件につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防により書面決議となりましたので、令和2年度保険者協議会（令和2年6月開催予定）において、ご報告させていただきます。

1. 保健事業の先進的な取組報告
2. 保険者横断的な医療費等分析と分析結果について

## 令和 2 年度山梨県保険者協議会事業計画

### [1. 基本方針]

保険者協議会については、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、特定健診・特定保健指導の実施等に関する保険者間の連絡調整や医療費の調査及び分析等とともに、都道府県の医療費適正化計画・医療計画の策定又は変更に関する意見の提出と、同計画の実施についての都道府県への協力を行うことを目的に設置されています。

保険者協議会においては、日本健康会議の「健康なまち・職場づくり宣言 2020」において予防・健康づくりに向けて、すべての保険者協議会が地域と職域が連携した予防に関する活動を実施することとされ、各達成項目が設定されているところであります。

2017 年は、全ての保険者協議会において目標達成をしたところでありますが、2018 年から新たな追加項目として「医療費の調査分析のための人材育成」「都道府県民の健康増進の推進体制、都道府県の中核的役割の発揮」「後発医薬品の使用促進や重複投与等の適正化のための取組」が設定されています。

また、平成 30 年度より「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」により、都道府県が国民健康保険の保険者となり、従前の住民への健康増進や医療費適正化等に対する行政主体としての役割に加え、新たに保険者としての役割を担うため、保険者協議会において中核的な役割を発揮し、医療費適正化を推進していくために保険者協議会を活用し保健ガバナンスを強化することが求められています。

このようなことから、山梨県保険者協議会は日本健康会議「健康なまち・職場づくり宣言 2020」宣言 3 に定められている保険者協議会の目標や山梨県が掲げる「第 3 期山梨県医療費適正化計画」「健やか山梨 21」などの目標の達成に向けて、山梨県や関係機関と連携を強化し、より効果的な保健事業等の在り方の協議や取組みを実施し、加入者の健康の保持・増進を図り、医療費の適正化に繋がるよう努めていきます。

## [2. 事業内容]

### 1. 保険者協議会の運営

- 保険者協議会 年2回（6月、3月開催予定）
- 決算監査 年1回（6月）
- 専門部会 随時開催

### 2. 特定健診・特定保健指導の実施率向上（宣言3の大項目1への対応事業）

#### 【小項目①】 I. 特定健診・特定保健指導普及啓発PR事業等

- 山梨中央銀行モニターによるPR
- ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発及び健康測定

#### 【小項目②】 I. 2021年度に向けた特定健診・特定保健指導の集合契約締結の取組

集合契約締結機関又は支払基金登録機関に対し、2021年度集合契約受託の意向調査を実施し、委託内容確認後、代表保険者にて集合契約の締結を行う。  
※2021年度集合契約代表保険者：全国健康保険協会

#### II. 被用者保険の被扶養者向け健診と自治体のがん検診等の同時実施

- YAMANASHI ピンクリボンフェスタへの参加  
（同時実施を促進するためのチラシ等配布及び健康測定の実施）

#### 【小項目③】 I. 2021年度に向けた特定健診・特定保健指導の実施体制調査

各医療保険者における実施体制状況の把握と情報を共有することにより、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査を実施する。調査結果については、各医療保険者及び県関係機関に3月下旬を目途に情報提供予定。

### 3. 保険者横断的な医療費の調査分析の取組（宣言3の大項目2への対応事業）

#### 【小項目①②】 KDBを活用した調査分析、保険者横断的な医療費等分析と分析結果の提供

協会けんぽと国保のデータ（KDBデータ）を基に医療費等の状況に関する分析等を行い、情報提供を行う。

#### 【小項目③】 医療費の調査分析等のための人材育成

山梨県保険者協議会実務研修会

内容：統計分析の研修会を開催する。（初級）

対象：保健師、管理栄養士、産業保健分野に勤務する保健師等医療保険者の事務職

### 4. 特定健診データの保険者間の移動の推進（宣言3の大項目3への対応事業）

平成30年度より保険者間の特定健診情報の提供ルールを定めて運用しているため、継続して各保険者に周知を図る。

5. 保険者横断的な予防・健康づくり等の取組、都道府県民の健康増進の推進体制、都道府県の中核的役割の発揮（宣言3の大項目4への対応事業）

【小項目①】 I. 広報宣伝事業 フリーペーパーを活用して幅広い年齢層への使用促進を行う。ジェネリック医薬品使用促進PR動画の提供を行う。

【予定】フリーペーパーはリンクッズ(子育て情報誌：全県)×5回  
掲載内容については、ジェネリック・特定健診・歯科の内容を掲載予定。  
※他に、県広報媒体を活用した宣伝を予定

II. 保険者横断的な予防・健康づくりや医療費適正化等の働きかけ  
医療費適正化に関するポスターを作成する。

【小項目②】 県と協力し医療関係者の参画を含めて、健康増進に向けた取組を推進する。

【小項目③】 県と国保連合会が保険者協議会事務局として、山梨県医療費適正化に関する取組を推進する。

6. 後発医薬品の使用促進や重複投薬等の適正化のための取組  
(宣言3の大項目5への対応事業)

I. 後発医薬品の使用率の実態調査や重複投薬等の先進事例の共有

○ジェネリック医薬品使用割合（年代別）について、協会けんぽと国保のデータを合わせて分析等を行い、県衛生薬務課も含め、今後の事業について検討する。

○各保険者で行っている重複投薬に関する事業において、先進的な取組み事例について実態調査を行い、情報提供等を行う。

II. 後発医薬品協議会や地域の医療関係者と連携した取組

○薬剤師会や県衛生薬務課がイオンモール甲府昭和店で開催する「健康を守るくすり展」に参加しジェネリック医薬品の使用促進に向けた普及啓発を図る。

【配布物について】

・ジェネスリー型のキッチンスポンジを予定

○後発医薬品の使用促進について、県と連携するとともに、後発医薬品安心使用促進協議会等と情報共有を図りながら、取組を推進する。

7. その他関連する事業等

○保険者間で共通の課題に対する勉強会若しくは情報提供を実施する（令和2年度は、柔道整復、あはきに関する勉強会を予定）。

○「保険者協議会だより」の作成：令和2年度に山梨県保険者協議会及び専門部会等において協議した内容や事業内容について集約した広報誌を発行し、各医療保険者間の情報共有を図る。（発行時期は3月下旬）

○県医療費適正化計画に係る進捗状況の報告：保険者協議会及び同専門部会において、計画の進捗状況を報告すると共に、県から各医療保険者に必要な協力を要請する。

○アンケート調査の実施：各医療保険者間の有益な情報の共有等を目的に実施する。

○各保険者等の取組状況の紹介：各保険者・企業の保健事業に関する先進的な取組み事例等を紹介し、関係者間での情報共有を図る。